

# 2020.11.13 国会請願行動



第47回国会請願全体集会 (2020年11月13日)

## 国会請願 12万3千筆143議員へ 新型コロナ急拡大 抜本対策を

安倍前首相の後援会が「桜を見る会」の前夜祭を都内の高級ホテルで地元支援者に1人50000円の会費で開催。東京地検特捜部の聴取に、安倍氏側は直近の5年間、年に約100万〜250万円、総額で約800万円の負担を認めています。安倍氏は昨秋の臨時国会で「50000円会費はホテルが設定し、事務所はホテルと参加者の仲介をただけ」で政治資金規正法違反には当たらないと答弁。国会と国民にウソをついていたのです。

年内に会費等、財政活動を前進させ、来年の第40回全国大会までに2万人の「学習し、さらに行動する同盟」を建設しましょう。

菅首相は「『Go Toトラベル』が感染拡大の主要な原因とのエビデンス(証拠)は存在しない」と述べ、国民に「自己責任」を押し付けています。これは自らの責任を放棄するもので、許すことはできません。今必要なことは、PCR検査の戦略的拡充をはじめ、医療機関への財政的支援と生業を守る抜本的対策の強化です。

国会請願を11月13日、東京、神奈川、千葉、埼玉、茨城、兵庫の6都県の代表70人で12万3000筆の請願署名を143衆参両院議員事務所に届けました。

新型コロナウイルスの感染が急拡大し、日本医師会の中川俊男会長は11月25日「感染拡大は『Go To』事業がきっかけ」と指摘し、「医療提供体制が崩壊の危機に直面している」とし、対策の徹底を呼びかけました。



No. 558

治安維持法犠牲者  
国家賠償要求同盟  
編集発行人 田中幹夫

〒113-0034 東京都  
文京区湯島2-4-4  
平和と労働センター・全労連会館  
電話 03(5842)6461  
FAX 03(5842)6462  
E-mail  
chian@bz03.plala.or.jp  
頒価 50円

### 主な記事

● 第47回目の国会請願行動	2
● 私も一言/田場暁生・弁護士	3
● 同盟回顧/国内外の動き	4
● 抵抗の群像/田中サガヨ	6
● 同盟文芸/短歌・俳句・川柳	7

# 国会請願行動 関東5都県中心に70人が参加

例年5月に行われる国会請願は、コロナ禍を考慮し11月13日に規模を縮小して、首都圏と兵庫県の70人で行いました。要請行動に先立ち衆議院第二議員会館会議室で集会を開催。矢島恒夫顧問が、開会のあいさつ。10月24日に死去された、犠牲者の松本五郎氏とこの間に亡くなった同盟員の冥福を祈って黙祷を行いました。

## 共産党、立憲民主党政議員あいさつ

日本共産党参議院議員の井上哲士さん、立憲民主党政議員の近藤昭一さんが連帯のあいさつ。増本一彦会長は、「コロナ禍のなか、みなさんの努力で今日やっと請願行動ができることになりました。平和と自由と尊厳で闘った犠牲者たちの思いを、請願署名として国会へ届けよう」と激励。また、学術会議の問題は、法治国家として許されないことで国民主権を守る大切な闘いと述べ、さらに同盟も「市民と野党の共同」を各地域で積極的に進め、次大会までに2万人の同盟をつくらうと訴えまし

た。映画「伊藤千代子の生涯」の監督の桂三郎さんがあいさつし、「来年秋、克蘭クインします。この映画を多くの方に観てもらい、犠牲者への一刻も早い謝罪、賠償を実現させる力になりたい、このことを皆さんと確認したい。伊藤千代子の人生を、美しく、感動的に描いていきたい。力を貸してください」と訴えました。



議員（右）要請する 衆議院議員 屋良朝博（左） 矢島恒夫顧問

と報告。参加者からは、「共産党の紙智子さんが同盟の『現代』秋号に論文を寄せていたので話が盛り上がった」「7人のうち5人が受け取ってくれた」「立憲民主党の小沢一郎さんの秘書がとても良い対応でこころ強かった」、「秘書に伊藤千代子の話したが、多喜二のことも知らない方がいた」、「各控え室を廻る中で、対応していただいた秘書は、治安維持法のことを知らない方が多かった。『伊藤千代子』の映画の話はとも興味を持って聞いてもらった、次も参加したいです」などが述べられました。

閉会のあいさつで、吉田万三副会長は、学術会議問題で明らかのように、菅内閣が、戦前の治安維持法下の自由と民主主義への敵対の道を進めている、この事を国民に知らせる努力をしなければなりません。映画「伊藤千代子」の製作・上映運動をはじめ、署名請願行動、学習を通じて同盟を大きくし政治の流れを変えようとして訴えました。



菅政権は、産声から独裁政治宣言。まず、デジタル庁設置、学術会議会員の任命拒否、コロナが収ま

らないうちGo Toトラベルキャンペーンを開始、コロナ第3波にも自助を言うだけで、国民の危惧、自治体の要請も聞かず継続▼デジタル庁は、菅首相の直轄組織で、全省庁をシステムで統一、この下に全国の自治体のシステムも統一。マイナンバーカードで国民を管理・統制するもの。しかもこれで得た個人情報や営利会社での活用も検討されている▼内閣人事局で飽き足らず、国と国民を丸ごと管理統制する、まさに菅独裁国家体制をねらうものです。専門家は、自治体を国の端末にすると言う重大な問題を含んでいると告発している。安倍悪政の上に菅独裁国家をめざすデジタル庁は断じて許すことはできない。許せば戦前に逆戻りのおそれが▼市民と野党の共同を強め衆院選勝利、「野党連合政権」の実現へ。同盟の歴史を語り、闘いの先頭に立ちよう。 (中)

# 各県の大会・総会 (続報)

## 愛知

来年の総会までに850人の会員へ

愛知県本部第33回総会を、コロナ感染防止の為、代議員定数を27人として全員出席のもと、10月4日開催。

田中会長挨拶の後、立憲民主党の吉田つねひこ衆議院議員、近藤昭一衆議院議員、水谷陽子弁護士

した。

増本一彦中央本部会長からのメッセージ「2020年代に、治安維持法体制が作り出した侵略戦争・植民地支配によって日本と諸国民に対して犯した尊厳の蹂躪に対する決着をつけよう」を紹介。そして日本共産党の参議院議員井上哲士さん、衆議院議員本村伸子さん、愛知県労働組合総連合の知崎広二議長からもメッセージが寄せられていたことを報告。ついで事



務局長から情勢報告に続き、昨年の総会から、わずかではあるが「着実な前進」を勝ち取ったこと。県本部として1000

0人の国賠同盟建設を展望しつつ来年の大会には850人の同盟建設を目標とする提起を全会一致で採択しました。会長に田中久幸、事務局長に若山晴史を再選。

(県本部事務局長・若山晴史)

## 福岡

県本部総会成功を力に前進を

11月15日、藤田廣登講演会&同盟福岡県本部総会というタイトルで、「赤旗」日刊紙折込2回と名前で出席の確認をとることを申し合わせ、目標40人をめざしましたが、他のイベントと競合した事もあり、25人の出席でした。真剣に取り組むことで総会を成功させることができました。福岡県は、近年、会員は減らさず、人も集められないという状況が続いていました。100年前の1920年、八幡製鉄で大争議があり、それまでの2交代制から、8時間労働の3交代制をかちとりしました。

# 一言

私が所属する東京・池袋の城北法律事務所は、故青柳盛雄弁護士が開設した事務所である。青柳弁護士は戦前、治安維持法違反事件を弁護し、検挙・執行猶予判決を受け、弁護士資格の剥奪・弁護士活動の停止を受けた経歴を持つ。そんな大先輩を持つ私

## 悪法反対闘争には、治安維持法に抗った人々の歴史と教訓が根付いている

も、微力ながら刑事冤罪事件や思想信条の自由・表現の自由を守る活動に携わってきた。

## 田場 暁生

野党共闘時代である。そして、世はう状況を作り出している。

そう遠くない将来に実現するであろう政権交代も見据え、国賠同盟の活動が日の目を見ると信じて、国賠同盟とともに歩み続けたい。

(城北法律事務所・弁護士)

1月5〜6日	「不屈」編集部新年合宿	8月15日	終戦記念日全国統一行動
1月10日	全労連・春闘共闘会議新年旗開き	8月19日	山形県本部総会
1月25日	大分県本部再建総会	8月22日	福井県本部総会、静岡県本部総会、
1月27日	国際人権活動日本委員会第1回代表者会議	8月28日	神奈川県本部大会
1月30日	『治安維持法下の刑事司法・行政警察用語辞典』発行	8月29日	新潟県本部総会、高知県本部総会
2月12日	三役会議・国際部会	8月30日	長野県本部総会
2月13日	常任理事会	9月5日	大阪府本部総会
2月14日	拡大女性部会	9月5日	沖縄県知事宛「埋立地用途変更(普天間飛行場代替地施設建設事業)に係る利害人の意見書」を送付
2月17日	無名戦士墓合葬追悼実行委員会	9月15日	東北ブロック交流会
2月24日	北信越ブロック交流会	9月19日	9・19戦争法施行5周年記念国会集会
3月10日	「国会請願成功へ1人10筆以上」の増本会長訴え発表	同日	埼玉県本部総会、香川県本部総会
3月18日	無名戦士墓合葬追悼会・新型コロナ禍で中止	9月27日	千葉県本部総会
4月6日	会長・事務局会議で新型コロナ禍の下、4月常任理事会、6月中央理事会の中止決める	9月28日	自民党杉田水脈衆院議員発言に抗議する大石女性部長声明を発表
4月30日	『治安維持法と現代』誌第39号発行	10月1日	長野県本部総会、愛知県本部総会
5月14日	第47回国会請願中止	10月4日	全労連会館防災訓練
同日	検察庁法改定反対の増本会長声明発表	10月5日	
5月15日	秋田県本部総会		



1月10日	防衛相、中東にP3C自衛隊機派兵を命令
1月23日	中国武漢市、新型コロナのため空港・駅を封鎖
2月2日	羽田新ルートを旅客機で試験飛行
2月12日	安倍首相、野党に「意味のない質問」とのヤジ
2月13日	新型コロナで国内初の死者
3月12日	福島原発事故・避難者控訴で高裁が東電の責任を断罪
3月16日	NY株新型コロナで2997ドル安、過去最大の下げ
3月18日	森友公文書改ざん強制で自殺した職員の妻が提訴
3月24日	IOC、五輪・パラリンピック、1年程度の延期を承認
4月7日	新型コロナ感染拡大を受け首相、緊急事態宣言
4月20日	NY原油、新型コロナの影響でマイナス価格に
5月6日	防衛省、秋田県と山形県へのイージスアショア配備を断念
5月7日	大型連休中のJR利用率、前年に比べ95%減
6月24日	「ヒバクシャ国際署名」1184万人を超える

5月18日	映画「伊藤千代子」桂壮三郎監督・原作者藤田廣登顧問と懇談	10月6日	日本学術会議への政府の人事介入に抗議する増本会長声明発表
5月25日	『治安維持法と現代』2018年度請願紹介議員掲載誌を議員事務所へ届ける	10月10日	山口県本部大会
6月18日	都知事選候補宇都宮健児事務所へ陣中見舞い	10月14日	石川県本部総会
6月23日	治安維持法の香港版・香港国家安全維持法に反対する増本会長声明を発表・中国大使館へ	10月18日	鳥取県本部総会
7月4日	京都府本部総会	10月24〜26日	伊藤千代子獄中最後の手紙を見る北海道ツアー
7月16日	三役会議	10月27日	増本会長の訴え「当面する情勢の特徴と同盟の任務」発表
7月17日	岩手県本部総会	10月28日	関東ブロック会議
7月18日	青森県本部総会	10月30日	『治安維持法と現代』誌第40号発行
7月19日	宮城県本部総会、滋賀県本部総会	11月3日	群馬県本部総会
7月19日	東京都本部大会、兵庫県本部総会	11月8日	岡山県本部総会
同日	改憲反対・7・15国会議員会館前行動	11月9日	国会請願への各党へのあいさつ要請
7月28日	国際人権活動日本委員会	11月13日	中国ブロック会議
7月29日	秋田県本部総会	11月14日	福岡県本部総会
8月4日	北海道本部幹事会	11月15日	近畿ブロック会議
8月9日	和歌山県本部総会	11月18〜19日	国際人権活動ク会議
8月11日	奈良県本部理事会	11月21日	国際人権活動
8月15日	わだつみ会(日本戦没学生記念会)8・15集会	12月2日	徳島県本部総会
同日	沖縄県本部総会	12月9日	第74回解放戦士合葬追悼会実行委員会



6月30日	中国が全人代で「香港国家安全法」を強行し即日施行
7月16日	政府「Go Toトラベル」キャンペーン、東京は除外
7月29日	「黒い雨」裁判、全面勝訴
8月28日	4〜6月期のGDPが7・8%減、年率で27・8%減
8月28日	安倍首相、持病悪化を理由に辞意表明
9月16日	菅内閣、「安倍政治」継承し発足
9月24日	軍事予算が過去最大に21年度予算
10月1日	菅首相、学術会議人事に介入、6人の任命拒否
10月19日	核兵器禁止条約への参加求める地方議会494に
10月19日	オランダ、インドネシア独立戦争処刑者家族に賠償金
10月25日	核兵器禁止条約、50カ国が批准、来年1月22日に発効へ
11月9日	少人数学級を求める署名18万人に
11月3日	米大統領選挙、トランプを破り民主党のバイデンに
11月11日	被災地の原発で初
11月11日	中国全人代、香港民主派議員の資格剥奪
11月20日	新型コロナ感染第3波、連続3日過去最多

抵抗の群像



田中サガヨさんの「チリ紙に書かれた手紙」と兄・堯平さん

田中サガヨ

田中サガヨさんは、1910年6月28日、山口県豊浦郡豊田中村(現下関市豊田町)に生まれまし

た。長府高等女学校を27年に卒業後、タイプの技術を習得、兄(堯平さん)を頼って上京。東大在学中から左翼運動にはいつて

た兄の影響で思想的にめざめて32年、日本共産党に入党しました。「赤旗」の中央配布局で活動中の、33年12月27日銀座4丁目の服部時計店前で特高に逮捕されまし

た(前日に宮本顕治さんが逮捕)。田中サガヨさんの「チリ紙に書かれた手紙」サガヨさんが獄中から義姉に送ったチリ紙に書かれた手紙です。「お姉さんお久しぶりです。ごい

書された封筒がありました。なかにはサガヨさんが亡くなるまでの様子を書いた堯平さんたちからの手紙が入っていました。手紙について母は、私には何も言わずに逝きましたけれど、残された手紙は私にとつて大事な宝物です。信念を全うするサガヨさんは、激しい拷問と留置場の劣悪な待遇で健康を害し、市ヶ谷刑務所で執行停止。35年4月24日、東大病院分院に入院し、5月14日、死亡。24歳10カ月の短い生涯でした。兄・堯平さんの「白骨賦」と

「豊田町史」サガヨさんを語るとき、兄の堯平さん抜きには語れません。「白骨賦」は、サガヨさんの死にあたり堯平さんが詩ったもの。あゝ、もうじきに、汽車は出るよタミエ!

六年目に帰るんだなあ、一壺の骨になつて。あの、もの静かな田舎へ、さうだ、今は人手に渡つては居るが、あの「向山」の祖先累代の墓地へ。「向山」の、お前覚えて居るかい、お前の小さい頃、兄さんと手をつ

ないて、よく遊びに行つたけなあ、あの片山陰で、薊の花など摘んでやると、お前大喜びしただろう、秋になると、毎日の様に栗拾ひに行つたけ、お前、兄さんよりうんと栗拾ひがうまかつたなあ。父が待つてるよ! 墓場に眠る父が、父さんは、人の善い、もの解りの善い男だつたよ、親族眷属、いや、村の者皆がお前をののしり嘲らうとも、父はきつと、何もかも解つて呉れるよ、タミエ!

(3ページからつづく)

岡山 第33回岡本大会 目標に本気で挑戦

第33回岡山県本大会は11月8日、52人の参加で開かれ、学術会議推薦6人を任命拒否した菅政権に対し、抗議声明を決議しました。また、報告で国賠署名は目標の1万筆達成に本気で挑戦することを提起し、毎年目標を達成している玉野支部の経験が語られました。会員拡大は年内350人に、来年の大会までには400人の同盟建設が提案されました。支部からの発言も相次ぎ、映画「レッド・パージ」のプロデュサー植田泰治さんが映画製作の意義と経緯、上映運動への協力を呼びかけ、会場で51168円の募金がよせられました。

「特別企画」は「今も生きる治安維持法―大企業の中での闘いの経験」がテーマで3人が報告。会場からは自らの体験を語る発言もあり、感動的でした。会長に小山博通、事務局長に福井正樹を再選しました。(岡本本部事務局長・福井正樹)

俳句

望月たけし選

秋深む松陰の「草莽崛起」仰ぐ

三重県 橋本しげる

死後兜太さらに未来に秋深む

埼玉県 小池 荘八

トランプ否落葉踏みしめ踏みしめる

神奈川県 天野美葉子

木守柿凜と立ちいて悪正せ

兵庫県 岸本 守

安倍政権廃れし誠無月かな

岩手県 島山 文裕

〈評〉俺は死なないと言つていた反戦詩人金子兜太。他界から安倍首相の行き詰まり辞任も、それを継承したスガ政権の悪政ぶりもみていることだろう。大統領トランプの断末魔はみたくないらしい。

川柳

鈴木いさお選

批准不参加どう詫びるんだ爆死者に

大阪府 堺谷九条男

〈評〉真つ先に批准に参加しなければならぬ国なのに。爆死者も浮かばれない。菅さんは後助をあてに答弁し

菅総理生まれ悪道未来無し

東京都 中村 茂樹

職守る大統領のクーデター

東京都 中嶋 育雄

永田町物言う人が邪魔になり

東京都 阿部 俊雄

職守る大統領のクーデター

埼玉県 福家 駿吉

同盟文芸

短歌

碓田のぼる選

幼き日のなじみの深き下田市にて同盟会員一名増やす 静岡県 江川 佐一

木犀の不意の薫りに囲まれぬ腹まで吸い込み今日を始める 岐阜県 田中 良

真実に目覚めし女の強さなり獄でなほ優し伊藤千代子は 埼玉県 白川 洋子

核兵器禁止条約成立し五十の国を地図に確かむ 大分県 渡辺 幹生

淡淡と差別と被爆語り継ぎ平和求める在日の君 長野県 生路 聰

学問と自由を奪う菅政権異論排除のファシズム臭う 埼玉県 福家 駿吉

PCR検査 陰性証明書もらつて来県「千代子」を語る 島根県 小玉 信恵

学問の自由蹂躪する政府を右翼論客こぞつて称賛 岐阜県 和田 昌三

亡き夫の撮りし棚田の曼殊沙華彼岸の時季はわけてなつかし 大阪府 丸尾ことよ

小池さん国会論議際立ちぬ総理たじ支離滅裂に 兵庫県 岸本 守

〈選のあとに〉江川作品、どこに居ても同盟のことを忘れない。田中作品、木犀の香にはげまされる感性を発見。白川作品、苦小牧で千代子最後の手紙を見ての感。渡辺作品、歴史を動かす五十の国ぐとは。

### 「映画・千代子」桂総監督 国会議員に参加、製作の日程発言

映画・伊藤千代子の総監督・桂壮三郎氏は一会員として、11月13日の国会請願行動で各議員事務所への要請行動に参加。全体会場で、「同盟の呼びかけで各地に実行委員会が生まれつつあり映画千代子の製作運動が進行している。高い志をもって全力で映画完成に取り組む」と発言し、新型コロナ下でも萎縮しない全国運動が高まっている、その収束を見極めつつ21年秋撮影開始、22年春全国上映開始とのおおまかな日程を公表しました。



### PR用動画DVD完成

同盟映画千代子チームは、全国の映画製作・上映資金募集運動に役立てるためのPR動画DVD(写真)を作成し普及を開始しました。千代子の生涯をたどり、映画製作資金への協力を呼びかけるBGM・ナレーション付きDVD。上映時間は20分。申込は事務局(藤田 FAX 04・7174・2028迄。1枚500円(送料込、5枚以上割引))

### 会員拡大の基本は支部建設を強め 全国大会めざし自主目標の達成を

関東ブロック交流会は、会長・事務局長会議として10月28日に開催。①県本部の活動  
②支部活動③会員拡大、請願署名・顕彰活動などで6都県

### 会費納入と年末募金の取組の強化を

年末にむけ、会費納入と、年末募金。目標達成めざし取り組みの強化を。

会費は、100%集める努力を強め、中央本部への納入をお願いします。

が参加。中央本部増本一彦会長は犠牲者の闘いの国際的意義をしっかりとつかむ。ポツダム宣言で犠牲者の闘いが歴史的に評価され、憲法に引き継がれた。二万人の同盟建設に関東ブロックが先頭にと訴え。千葉の市川支部は毎月役員会を開き月の行動計画、埼玉・東京からは、支部建設が会員拡大の基本と発言。

来年の全国大会までに各県の自主目標を早期に達成し、近畿ブロックに学び5000人会員に挑戦することを確認しました。

(関東ブロック担当・中嶋育雄)

### 【訂正】

・本紙10月号(556号)8ページ文芸欄「川柳」の部の2句目、佐々木雅博さんの句の「大阪」を「大坂」に訂正。  
・本紙11月号(557号)4ページの上段「女性部頑張る」(滋賀県湖北支部)の下段の「目標8人」を「目標80」人、「内3割4人」を「3割24人」「8割」を「3割」に訂正。

## 2020年秋季号 (40号)

## 『治安維持法と現代』

絶賛発売中

### 治安維持法と現代



【主な内容】本誌創刊20周年記念特集号。<巻頭論文>安倍政権退陣、菅政権の誕生と『現代』誌への期待=渡辺治。日中両国と両国人民の相互の友好発展のためにも「香港特別行政区・国家安全維持法」に反対する=増本一彦。憲法にそった「私をたずける政治」をつくらう=コロナ危機を越えるために=石川康宏。<基礎学習コーナー>「歴史修正主義」とは何か=大日方純夫。ジェンダー平等を達成するための課題=清末愛砂。アイヌ新法制定から1年=紙智子。今日の日韓関係の現状と課題=栗原千鶴。<エッセイ>金子兜太の生涯と未来=望月たけし。歌は戦争を忘れない=古関裕而と軍歌=石子順。100年前の世界風邪と与謝野晶子=古澤夕起子。戦争と独立映画の時代=山田五十鈴=澤田勝雄<研究報告>伊藤千代子「獄中最後の手紙」発掘秘話。=畠山忠弘。西田信春=闘いの軌跡(上)=宮田汎。<治維法廃止75年特集>「治維法」犠牲者への国の謝罪と名誉回復=内田博文。戸坂=唯研・三木清=彼らが拓いた地平=岩倉博。治維法廃止、思想・政治犯解放=梶原定義。治安維持法下の音楽=小村公次など。

A5判 定価1000円、申込みは中央本部・各都道府県本部へ。

治安維持法と現代を結ぶ運動理論誌

発行・治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟